

平成31年度・令和元年度

事業報告書

にしやまの里

目 次

1. 生活介護	1
1-1 利用者の状況	1
1-2 利用実績	2
2. 食事	3
3. 保健衛生	4
4. 行事	4
5. 災害防護訓練	5
6. 職員の配置状況	5
7. 職員研修	6
8. ボランティアの受け入れ	6
9. 視察・研修・慰問の受け入れ	6
10. 苦情相談	6
11. 事業計画等に対する評価	6

平成31年度・令和元年度

事業報告

「にしやまの里」は、4年を経過し、指定生活介護事業所として地域に密着しながら利用者一人ひとりに添った満足感あるサービスを重点におき実施した。

利用状況については、前年度31名の契約者数に対し、今年度新たに3名の契約となった。今年度の契約者は、はまなす特別支援学校卒業生ではなく、現在地域で暮らしている方との契約であった。これに関しては、にしやまの里が掲げる、重点項目及び特色を活かしたサービスが、地域・各関係機関に浸透してきたことが伺える。

保健衛生では、圏域内の感染症流行状況を把握し、職員への周知に努め、手洗い、消毒、毎日の室内の消毒等の環境衛生を徹底した。

利用者の楽しみとして、月1回パンの購入日を設け、地域の福祉作業所と石地地区のパン屋を活用し、地域住民との交流に努めた。

以下、平成31年度・令和元年度の事業を報告する。

1. 生活介護

1-1 利用者の状況（令和2年3月31日現在）

①出身市町村別人数

市町村	柏崎市	刈羽村	長岡市	計
男性	20	3	1	24
女性	7	2	1	10
計	27	5	2	34

②年齢別人数及び平均年齢

年齢	-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-	計
男性	1	5	1	4	1	1	3		2	1	5	24
女性			1	2	1		1	3		1	1	10
計	1	5	2	6	2	1	4	3	2	2	6	34
年齢	最高年齢			最少年齢			平均年齢			全体平均年齢		
男性	70歳7か月			19歳0か月			43歳1か月			43歳10か月		
女性	68歳5か月			25歳6か月			45歳8か月					

③障害支援区分人数

区分	1	2	3	4	5	6	計
男性			7	8	5	4	24
女性			2	2	5	1	10
計			9	10	10	5	34

④障害別人数

障害	身体障害	知的障害	精神障害	計
男性	1	23		24
女性		9	1	10
計	1	32	1	34

1-2 利用実績

1日定員20人

(単位：人)

月	登録者数	新規登録者数	終了者数	利用者数	開所日数	利用率 (%)	1日平均利用者数
4月	32	1		279	20	69.8%	14.0
5月	32			265	19	69.7%	14.0
6月	32			288	20	72.0%	14.4
7月	32			318	22	72.3%	14.5
8月	32			252	18	70.0%	14.0
9月	32			270	19	71.1%	14.3
10月	33	1		304	21	72.4%	14.5
11月	33			274	20	68.5%	13.7
12月	33			284	20	71.0%	14.2
1月	33			269	19	70.8%	14.2
2月	34	1		218	18	60.6%	12.2
3月	34			310	21	73.8%	14.8
年間合計		3		3,331	237	70.3%	14.1

2. 食事

納涼会の行事では、施設で収穫した野菜を使用してバーベキューを行い好評であった。

① 給与栄養量

栄養素 (単位)	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	脂 質 (g)	炭水化物 (g)		カルシウム (mg)
					食物繊維 (g)	
数 値	721	26.5	14.9	118.2	5.9	175
栄養素 (単位)	鉄 (mg)	レチノール 活性当量(μg)	ビタミンB ₁ (mg)	ビタミンB ₂ (mg)	ビタミンC (mg)	食塩相当量 (g)
数 値	3.6	165	0.35	0.33	43	2.1

② 食品構成 (単位：g)

食 品	穀類		いも及び でんぷん類	砂糖および 甘味類	豆類	種実類
	米類	小麦類その他				
数 値	73.5	38.5	25.8	5.5	12	0.4
食 品	野菜類		果実類	きのこ類	藻類	魚介類
	緑黄色野菜	その他野菜				
数 値	46.3	73	48	8.5	1.2	28.5
食 品	肉類	卵類	乳類	油脂類	菓子類	嗜好飲料類
数 値	28.5	11.9	14.3	3.9	4.0	4.9
食 品	調味料および 香辛料類	調理加工食品類	* 日本食品標準成分表（七訂）の搭載に準ずる			
数 値	20.3	9.2				

③ 食事時間と形態

食 事	時 間	形 態
昼 食	12:00	週5日のうち4回米飯・1回麺類 行事食、希望メニュー
おやつ	15:00	手作りおやつ、お菓子、飲み物

④ 行事食

年 月 日	行 事	献 立
H31. 4. 1	開所記念	山菜おこわ 卵豆腐のお吸い物 天ぷら盛り合わせ 菜の花の酢味噌和え 桜ロールケーキ
R1. 8. 6	納涼会 (バーベキュー)	おにぎり(梅・鮭) 牛カルビ 焼き鳥 フランクフルト 海鮮焼き(イカ・エビ・ししゃも) 焼き野菜(エリンギ・玉ねぎ・ナス) 茹でトウモロコシ スイカ
12. 27	忘年会	ミニちらし寿司 鴨南蛮そば エビフライ ポテトサラダ 一口茶碗蒸し 紅白なます ショコラロールケーキ コーヒー
R2. 3. 27	回転寿司 フェア	(寿司) ミニいくら丼 甘エビ マグロ 納豆巻き サーモン 厚焼き玉子 ツナマヨ (サイドメニュー) フライドポテト 鶏のから揚げ ----- (共通メニュー) あおさのお吸い物 米粉のミニケーキ

3. 保健衛生

通所事業所では、感染リスクも高くなるため年間をとおして感染予防を徹底した。

市が管理する感染情報に留意し、流行状況に合わせマスク着用を徹底した。

新型コロナウイルスの感染拡大防止への対応を厚労省の通達をもとに、職員への周知徹底を図った。

【取り組み状況】

月	内 容
毎月	手洗い・検温・手指消毒の励行、感染状況の情報提供、毎日の消毒清掃
4月・11月	感染症(ノロウイルス・インフルエンザ等)への対応、情報の確認

4. 行事

日々の活動の中で、利用者の意見、希望を聴取し、季節に応じた行事を次のとおり実施した。

【年間の取り組み状況】

月	日	行 事
H31. 4	9	観桜会(高田公園)
R元. 6	11	長岡越後丘陵公園
	14	えんま市
7	8	七夕
8	6	納涼会
9	9	小グループ外出(映画鑑賞 Tジョイ長岡)

月	日	行 事
10	8	小グループ外出（道の駅 パティオにいがた もみの樹）
	29	ハロウィンパーティー
11	19	日帰り旅行（上越市立水族博物館うみがたり・松風園 藤作）
12	24	クリスマス会
	27	忘年会
R2. 1	7	新年会
2	3	節分
	14	バレンタインデー
3	3	ひなまつり
	27	回転寿司フェア

5. 災害防護訓練

地震、風水害、防犯について検討した。

毎月、避難場所の確認を利用者で行う。

年 月 日	内 容
毎 月	避難場所の確認
毎 月	防犯について確認
R元. 5. 7	地震による出火及び水害を想定した避難訓練を実施

6. 職員の配置状況（令和2年3月31日現在）

職 種	員 数	区 分				備 考
		常 勤		非 常 勤		
		専 従	兼 任	専 従	兼 任	
管理者 兼 サービス管理責任者	1		1			
支 援 員	4	4				
医 師					1	嘱託医
看 護 師	1		1			正看護師
事 務 員	1		1			

7. 職員研修

年 月 日	内 容	参加者
R元. 11. 5	新潟県知的障害者福祉協会 中越地区会員研修会 <長岡市中央公民館>	1名
12. 16	障害者歯科における口腔保健指導 <松波の里>	1名

8. ボランティアの受け入れ

名 称	人 数	内 容
観桜会	1名	行事参加

9. 視察・研修・慰問の受け入れ

年 月 日	名 称	人 数
R元. 5. 16	にしなか菜々彩工房	3名

10. 苦情相談

法人が定める「社会福祉法人 柏崎刈羽ミニコロニーの提供する福祉サービスにかかる苦情解決体制整備等に関する規程」により、苦情解決の責任体制を明らかにした。

平成31年度・令和元年度は苦情の申し出はなかった。

11. 事業計画等に対する評価

- (1) 前年度の事業計画等に対する評価に挙げた利用状況については、新規利用契約者が3名となり、にしやまの里の特色を活かしたサービスの提供が、地域及び各関係機関に浸透してきた。
- (2) 月1回のパンの日を設け、西山地区と石地地区の業者を利用することで、購入する楽しみや地域との交流の場を提供することができた。
- (3) 職員研修については、福祉分野に留まらず、創作活動に必要な研修にも参加し、自己研鑽に努めることが課題である。

- (4) 作業では節成キュウリ苗植えを行い、にしなか菜々彩工房の指導を受けながら、利用者と苗植えから始め、栽培し、漬物の材料として収穫することができた。また、収穫した野菜の一部を子ども食堂に寄付し社会貢献することができた。